

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）」は、このたび、第34期の決算を行いました。

当ファンドは日本を含む世界各国のブロックチェーン関連株式を実質的な主要投資対象とし、コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



## インベスコ 世界ブロックチェーン 株式ファンド（予想分配金提示型） 愛称：世カエル

追加型投信／内外／株式／インデックス型



### 第34期末(2024年1月10日)

基準価額	8,236円
純資産総額	6,069百万円
第29期～第34期	
騰落率	24.5%
分配金(税込み)合計	0円

(注) 騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書（全体版）に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、インベスコ・アセット・マネジメント株式会社のホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書（全体版）の閲覧・ダウンロード方法>

右記<お問い合わせ先>のホームページにアクセスし、「ファンダー一覧」等から運用報告書（全体版）を閲覧およびダウンロードすることができます。

## 交付運用報告書

第29期（決算日 2023年8月10日）

第30期（決算日 2023年9月11日）

第31期（決算日 2023年10月10日）

第32期（決算日 2023年11月10日）

第33期（決算日 2023年12月11日）

第34期（決算日 2024年1月10日）

作成対象期間（2023年7月11日～2024年1月10日）

## インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<お問い合わせ先>

お問い合わせダイヤル：(03)6447-3100  
(受付時間：毎営業日の午前9時から午後5時)

ホームページ <https://www.invesco.com/jp/ja/>

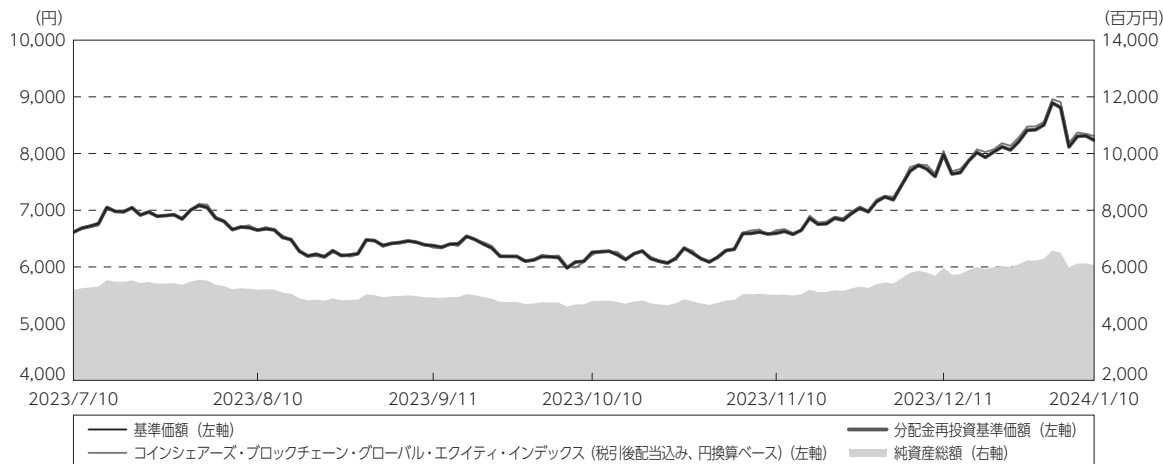


見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォントを  
採用しています。

## 運用経過

## 作成期間中の基準価額等の推移

（2023年7月11日～2024年1月10日）



第29期首：6,613円

第34期末：8,236円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：24.5%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびコインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）は、作成期首（2023年7月10日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）は、ベンチマークです。ベンチマークの算出・取得ができない事態が生じた場合、委託会社はベンチマークの変更や廃止を含む運用方針の見直しを行うことまたはファンドを償還することがあります。ベンチマークの詳細は12ページをご参照ください。以下、同じです。

## ○基準価額の主な変動要因

## 【上昇要因】

- ・日本を含む世界各国のブロックチェーン関連株式を実質的な主要投資対象としているため、同関連銘柄の株価上昇が、基準価額の上昇要因となりました。ブロックチェーン関連株式のうち、米国の暗号資産マイニング企業や暗号資産の取引プラットフォーム企業の株価が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
- ・実質外貨建資産の対円で為替ヘッジを行わなかったため、米ドルが対円で上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

## 1万口当たりの費用明細

（2023年7月11日～2024年1月10日）

項 目	第29期～第34期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 55	% 0.791	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(27)	(0.387)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(27)	(0.387)	購入後の情報提供、運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 1)	(0.017)	ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.059	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
（ 株 式 ）	( 4)	(0.059)	※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数
（ 株 式 ）	( 0)	(0.001)	※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	3	0.044	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 1)	(0.013)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 1)	(0.007)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	( 2)	(0.024)	印刷費用は、目論見書や運用報告書等の法定書類の作成・印刷に要する費用等
（ そ の 他 ）	( 0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する費用
合 計	62	0.895	
作成期間の平均基準価額は、6,978円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

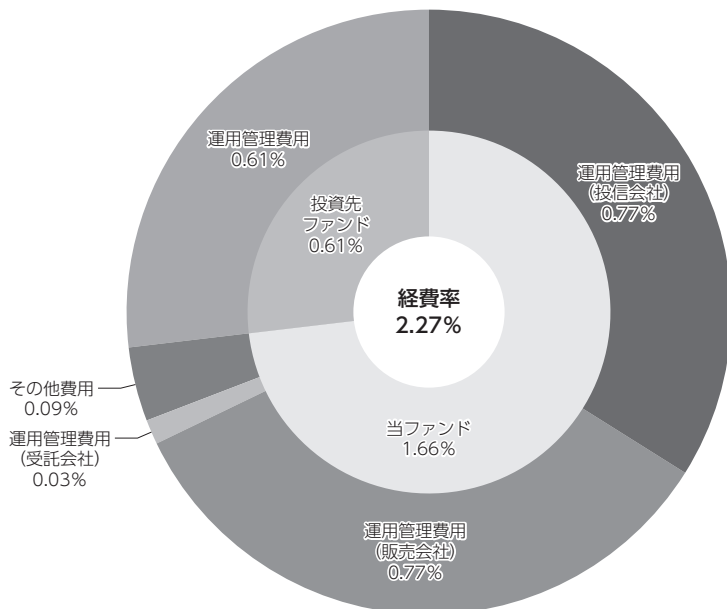
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は2.27%です。



(単位: %)

経費率 (①+②)	2.27
①当ファンドの費用の比率	1.66
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.61

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドの親投資信託が組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

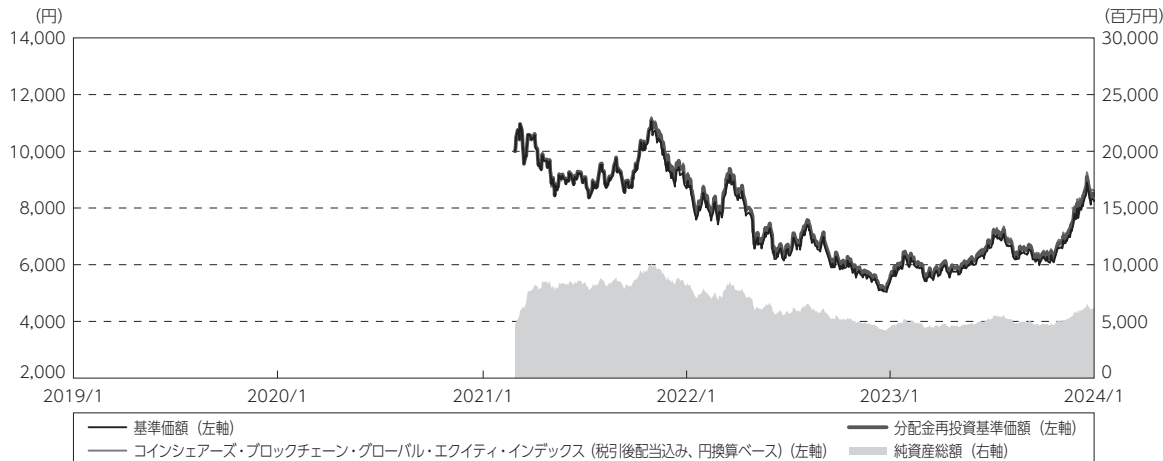
(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

（2019年1月10日～2024年1月10日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）は、設定時の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 当ファンドの設定日は2021年3月11日です。

	2021年3月11日 設定日	2022年1月11日 決算日	2023年1月10日 決算日	2024年1月10日 決算日
基準価額 (円)	10,000	8,691	5,398	8,236
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	250	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	△ 11.1	△ 37.9	52.6
コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) 騰落率 (%)	—	△ 10.5	△ 38.6	56.2
純資産総額 (百万円)	4,722	8,131	4,505	6,069

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。  
ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2022年1月11日の騰落率は設定当初との比較です。
- (注) コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）は、ベンチマークです。

## 投資環境

(2023年7月11日～2024年1月10日)

コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス(税引後配当込み、円換算ベース) +25.6%  
米ドル／円 144円69銭 (前作成期末 142円54銭)

※株価指数の騰落率は当作成期末時点（対前作成期末比）、米ドル／円は当作成期末の数値です。

## ＜ブロックチェーン株式市場＞

当作成期の世界のブロックチェーン関連株式市場は上昇しました。前半は原油価格の上昇を受けて景気減速が懸念されたことや、新年度の米国政府予算案をめぐる協議が難航したことなどを受けてリスク回避的な地合いとなり、株価は軟調に推移しました。後半は欧米での利上げ終了観測の高まりとともに長期国債利回りが低下に転じたほか、インフレの低下と2024年の利下げ期待を受けてグロース株が復調に転じたことに加え、1月の現物型ビットコインETF上場承認観測が材料視され、暗号資産のマイニング企業やビットコインETFの関係会社として名前を連ねている暗号資産の取引プラットフォーム企業の株価が軒並み急騰しました。2023年の年末には高値警戒感から売られる場面もありましたが、前作成期末比では上昇となりました。

## ＜為替市場＞

当作成期の米ドル／円レートは、上昇しました。米連邦準備理事会（FRB）が継続して利上げを実施しながらも米国経済が底堅く推移したことなどを背景に、米ドル高／円安が進行しました。2023年11月以降の米国金利の低下局面では米ドルがやや軟調となる場面もありましたが、前作成期末比では米ドル／円レートは上昇しました。

## 当ファンドのポートフォリオ

(2023年7月11日～2024年1月10日)

主として、インベスコ 世界ブロックチェーン株式 マザーファンド（以下、マザーファンドといいます。）に投資を行い、マザーファンドを通じて、日本を含む世界各国のブロックチェーン関連株式に投資を行いました。また、実質外貨建資産の投資にあたっては、為替ヘッジを行いませんでした。

マザーファンドでは、コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指しました。

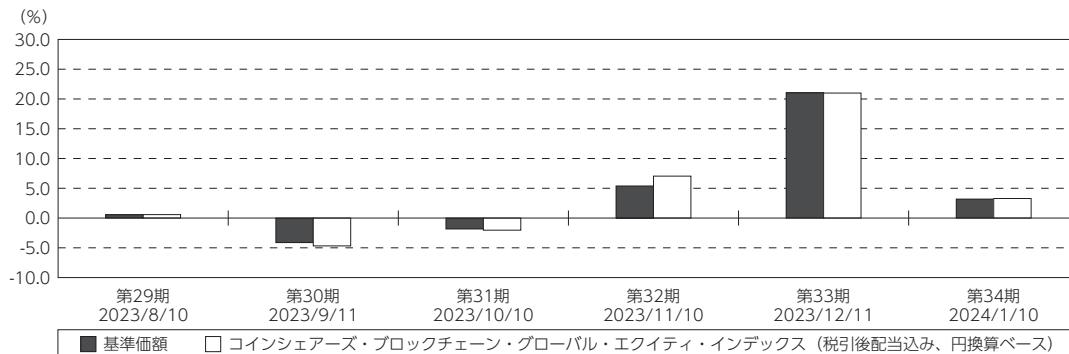
## 当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年7月11日～2024年1月10日)

当作成期の分配金再投資基準価額騰落率は+24.5%となり、ベンチマークであるコインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）の騰落率+25.6%を下回る結果となりました。

一般的に、インデックス・ファンドのパフォーマンスがベンチマークから乖離する要因としては、配当金（プラス要因）、信託報酬（マイナス要因）、取引や管理にかかるコスト（マイナス要因）による要因の他、個別銘柄の組入比率がファンドとベンチマークで若干乖離していることによる要因や、ファンド内でキャッシュを保有していることによる要因などがありますが、当作成期はおおむねベンチマーク並みのパフォーマンスとなりました。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）は、ベンチマークです。

## 分配金

(2023年7月11日～2024年1月10日)

収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、第29期から第34期は1万口当たり0円（税込み）とさせていただきます。収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保して元本部分と同一の運用を行います。

## ○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項 目	第29期	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期
	2023年7月11日 ～2023年8月10日	2023年8月11日 ～2023年9月11日	2023年9月12日 ～2023年10月10日	2023年10月11日 ～2023年11月10日	2023年11月11日 ～2023年12月11日	2023年12月12日 ～2024年1月10日
当期分配金	-	-	-	-	-	-
(対基準価額比率)	-%	-%	-%	-%	-%	-%
当期の収益	-	-	-	-	-	-
当期の収益以外	-	-	-	-	-	-
翌期繰越分配対象額	1,017	1,017	1,024	1,030	1,032	1,038

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

主としてマザーファンドに投資を行い、マザーファンドを通じて、日本を含む世界各国のブロックチェーン関連株式に投資を行います。また、実質外貨建資産の投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行いません。

マザーファンドでは、コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指します。



## お知らせ

当ファンドのベンチマークについて、「税引後配当込み」の指数であることを明確にするため、信託約款に所要の変更を行いました。（2023年10月6日）

（変更前）コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（円換算ベース）

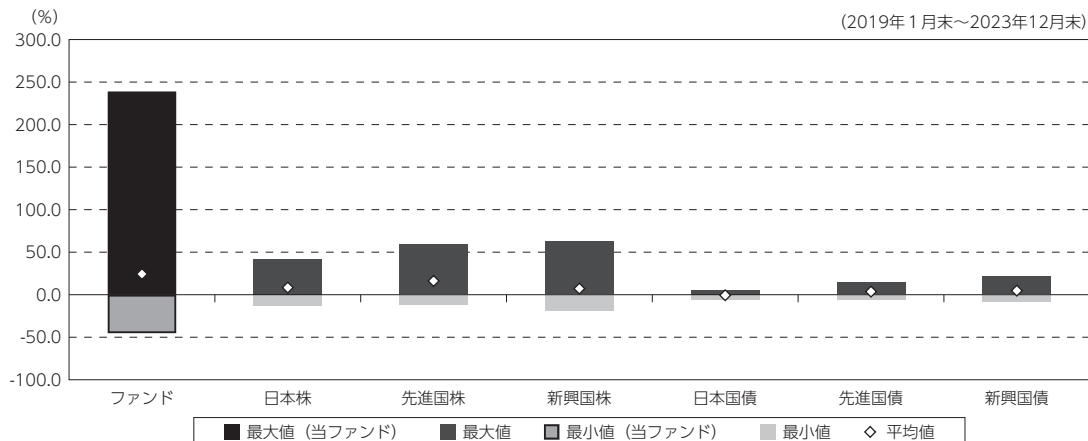
（変更後）コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）

## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／株式／インデックス型	
信託期間	2029年7月10日まで	
運用方針	日本を含む世界各国のブロックチェーン関連株式を実質的な主要投資対象とし、コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。	
主要投資対象	インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド	インベスコ 世界ブロックチェーン株式 マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	インベスコ 世界ブロックチェーン株式 マザーファンド	日本を含む世界各国のブロックチェーン関連株式に投資します。また、効率的な運用を目的として、ブロックチェーン関連株式を投資対象とする上場投資信託証券にも投資することがあります。
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として、日本を含む世界各国のブロックチェーン関連株式に投資します。また、効率的な運用を目的として、ブロックチェーン関連株式を投資対象とする上場投資信託証券にも投資することがあります。</li> <li>・コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。</li> <li>・実質外貨建資産については、原則として、対円での為替ヘッジを行いません。</li> </ul>	
分配方針	毎月の決算時（毎月10日、該当日が休業日の場合は翌営業日）に委託会社が、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して分配を行います。ただし、委託会社の判断により、分配を行わない場合があります。なお、分配対象額の範囲内で、各決算期末の前営業日の基準価額（1万円当たり。支払済の分配金累計額は加算しません。）に応じた金額の分配を目指します。ただし、分配対象額が少額な場合、各計算期末の前営業日から決算日までの間に基準価額が急激に変動した場合等は、分配を行わないことがあります。	

## （参考情報）

### ○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
平均値	24.3	8.4	16.2	7.2	-0.7	3.6	4.8
最大値	239.0	42.1	59.8	62.7	5.4	14.3	21.5
最小値	-45.3	-12.8	-12.4	-19.4	-5.5	-6.1	-8.8

(注) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2019年1月から2023年12月の5年間（当ファンドは2018年8月から2023年12月までの期間）の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を表示したものです。当ファンドの騰落率には、ベンチマーク（2017年8月1日算出開始）の年間騰落率（2018年8月～2022年2月）が含まれています。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

### 《各資産クラスの指数》

日本株：TOPIX（東証株価指数）（配当込み）

先進国株：MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債：NOMURA - BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JP モルガン GBI - EM グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

※各指数についての説明は、P12～13の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

## 当ファンドのデータ

## 組入資産の内容

(2024年1月10日現在)

## ○組入上位ファンド

銘柄名	第34期末
インベスコ 世界ブロックチェーン株式 マザーファンド	100.0%
組入銘柄数	1銘柄

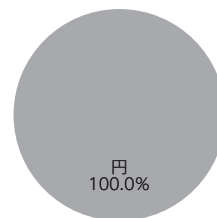
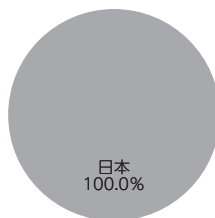
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

## ○資産別配分

## ○国別配分

## ○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては、発行体の国籍（所在国）などを表示しております。

## 純資産等

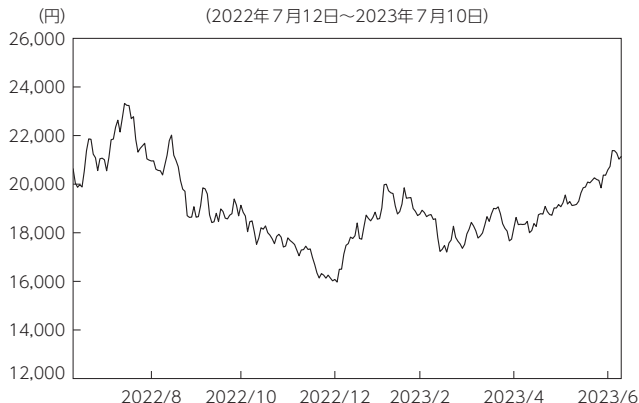
項目	第29期末	第30期末	第31期末	第32期末	第33期末	第34期末
	2023年8月10日	2023年9月11日	2023年10月10日	2023年11月10日	2023年12月11日	2024年1月10日
純資産総額	5,194,744,284円	4,919,913,113円	4,798,810,314円	5,014,653,382円	5,975,697,772円	6,069,450,801円
受益権総口数	7,812,438,050口	7,717,177,422口	7,668,627,745口	7,603,950,893口	7,486,667,493口	7,369,816,764口
1万口当たり基準価額	6,649円	6,375円	6,258円	6,595円	7,982円	8,236円

\* 作成期間（第29期～第34期）中における追加設定元本額は113,449,756円、同解約元本額は599,645,600円です。

組入上位ファンドの概要

インベスコ 世界ブロックチェーン株式 マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2022年7月12日～2023年7月10日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料 (株 式)	30 (30)	0.159 (0.159)
(b) 有価証券取引税 (株 式)	0 (0)	0.000 (0.000)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	8 (8) (0)	0.045 (0.045) (0.000)
合計	38	0.204

期中の平均基準価額は、18,895円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

(2023年7月10日現在)

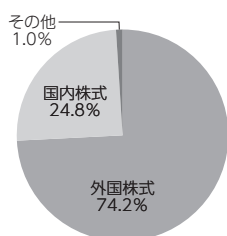
銘柄名	業種／種別等	通貨	国（地域）	比率
				%
1 MICROSTRATEGY-CL A	ソフトウェア・サービス	米ドル	アメリカ	5.1
2 CLEANSARK	ソフトウェア・サービス	米ドル	アメリカ	5.1
3 マネックスグループ	証券・商品先物取引業	円	日本	4.8
4 SAMSUNG ELECTRONICS	テクノロジー・ハードウェア及び機器	韓国ウォン	韓国	4.8
5 TAIWAN SEMI CONDUCTOR MANUFACTURING	半導体・半導体製造装置	新台幣ドル	台湾	4.8
6 S B Iホールディングス	証券・商品先物取引業	円	日本	4.5
7 RIOT BLOCKCHAIN	ソフトウェア・サービス	米ドル	アメリカ	3.9
8 COINBASE GLOBAL-A	金融サービス	米ドル	アメリカ	3.8
9 KAKAO	メディア・娯楽	韓国ウォン	韓国	3.7
10 CME GROUP	金融サービス	米ドル	アメリカ	3.2
組入銘柄数			45銘柄	

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

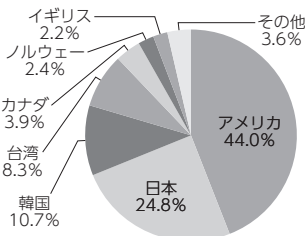
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国（地域）につきましては、発行体の国籍（所在国）などを表示しております。

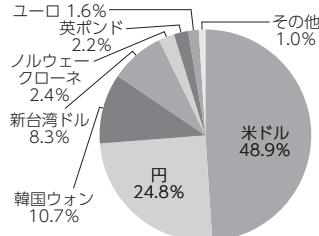
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては、発行体の国籍（所在国）などを表示しております。

(注) その他には現金等を含む場合があります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。

### ＜当ファンドのベンチマークについて＞

ベンチマークとして、コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）を使用しています。基準日前営業日のコインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（米ドルベース）の数値を、委託会社が基準日当日の米ドル為替レート（対顧客電信売買相場の仲値）で独自に円換算したものです。

コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックスは、コインシェアーズ・インターナショナル・リミテッドが独自の分析に基づき選定した銘柄で構成され、ソラクティブ AG（ソラクティブ社）によって算出、公表されています。

ソラクティブ社は、コインシェアーズ・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（当指数）、およびその登録商標、当指数データの利用結果に関して、何時、いかなる点においても明示的、黙示的な保証または確約を行いません。ソラクティブ社は当指数を正確に算出するために最善を尽くしますが、指数提供者としての義務にかかわらず、投資家および金融商品の仲介者を含む第三者に対して、当指数の誤りを指摘する義務を負いません。ソラクティブ社による当指数の公表および金融商品に関連した目的での当指数または当指数の商標利用の使用許諾は、ファンドへの投資を推奨するものではなく、また、ファンドへの投資に関してソラクティブ社の保証または意見を表明するものではありません。

### ＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

#### ○TOPIX（東証株価指数）（配当込み）

TOPIX（東証株価指数）（配当込み）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

#### ○MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI コクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべて MSCI Inc.に帰属します。

#### ○MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI エマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべて MSCI Inc.に帰属します。なお、円ベース指数については、委託会社が MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）に、当日の米ドル為替レート（WM/ロイター値）を乗じて算出しています。

#### ○NOMURA - BPI 国債

NOMURA - BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA - BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JPモルガンGBI – EMグローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

JPモルガンGBI – EMグローバル・ダイバーシファイドは、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。円ベース指数については、委託会社がJPモルガンGBI – EMグローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）に、当日の米ドル為替レート（WM/ロイター値）を乗じて算出しています。

指数に関する一切の知的財産権とその他一切の権利はJPMorgan Chase & Co.及び関係会社（「JPモルガン」）に帰属しております。JPモルガンは、指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。JPモルガンは、指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドを推奨するものでもなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。